

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	グローバル人材の育成推進		
予算額	314,200千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 高校生の海外留学支援等を通じて、コミュニケーション能力や多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバル人材を育成する。		
	2 内容 (単位:千円)		
	事項名	内容	事業費
	① 基本的な英語力の習得		216,900
	英語教育人材育成強化事業	◆中学校教員の英語力向上 新規 新学習指導要領の全面実施に向けて、TOEIC受験による英語力把握、研修機関による集中セミナーを実施 ◆指導体制の在り方の研究 等	13,300
	英語指導助手の配置	JETプログラムを活用し、全府立高校にAETを配置	203,600
	② 生きた英語の習得・国際感覚の育成		67,300
	府立高校生グローバルチャレンジ事業	エディンバラやオーストラリアでの語学研修などの短期留学に助成	24,600
	府立高校「海外サテライト校」事業 拡充	中期留学を実施 (米・豪・加 2～4箇月程度 10人) 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保	8,930
	国際バカロレア調査研究	海外の大学入学資格が得られる国際バカロレアの教育システムを研究	770
	府立高校生グローバル文化カフェ事業 新規	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施	3,000
	スーパーグローバルハイスクール設置事業 拡充	国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発	30,000
	③ 京都人としての文化的素養の育成		30,000
	こころを育む古典の日推進事業	古典の日を中心に、児童生徒が古典に親しむことによる言語力の向上	1,000
	高校生伝統文化事業	京都府にゆかりの深い茶道・華道・古典を通しての伝統文化の学習	20,000
高校生「京の文化力」推進事業	府立高校の文化部活動への支援等を通じて京都文化を次世代へ継承	9,000	
計		314,200	
担当課名	学校教育課 企画振興担当 指導第2担当 高校教育課 振興担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5831 075-414-5840 075-414-5815 075-414-5852

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	子どものための京都式少人数教育推進費																		
予算額	8,114,988千円	新規・継続の別	継続																
事業内容	<p>1 目的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。</p> <p>2 内容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>予算額</td> <td>7,600,510千円</td> </tr> </table> <p>○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置 ○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・チームティーチング・少人数学級を選択して実施</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>少人数授業</td> <td>児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開</td> </tr> <tr> <td>チームティーチング</td> <td>学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開</td> </tr> <tr> <td>少人数学級</td> <td>市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制</td> </tr> </table> <p>中学校少人数教育推進費</p> <p>○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能</p> <p>(2) 小学校低学年指導充実費</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td rowspan="2">配置学級数</td> <td>1年</td> <td>約240学級</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>約220学級</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>514,478千円</td> </tr> </table> <p>○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用</p>			予算額	7,600,510千円	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制	配置学級数	1年	約240学級	2年	約220学級	予算額		514,478千円
予算額	7,600,510千円																		
少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開																		
チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開																		
少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制																		
配置学級数	1年	約240学級																	
	2年	約220学級																	
予算額		514,478千円																	
目的 対象 方法等																			
担当課名	教職員課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	課・担当 電話番号	075-414-5799 075-414-5833																

子どものための京都式少人数教育推進費

「まなび教育推進プラン」の重点施策の具体化のため、小学校で30人程度、中学校で35人以下の学級編制が可能となるよう少人数教育を充実

小1・小2の35人学級の実施
(継続)

小学校

1年

2年

小学校低学年指導充実費
(継続)

予算額 514,478千円
(27 504,588千円)

○授業等に集中できなかったり、教員との関わりを強く求める小学1、2年生で2人の教員による指導を実施

京の子ども・少人数教育推進費

次の3つから
市町村が選択

少人数授業

子どもの興味・関心や習熟の程度などによって、特定の教科で学級の枠を超えた20人程度のグループで指導

チームティーチング

1クラスを2人の教員が協力して指導

少人数学級

40人未満の人数で学級を編制

小学校

3年

4年

5年

6年

京の子ども・少人数教育
推進費 (継続)

予算額 7,600,510千円
(27 7,600,510千円)

○30人程度の学級編制が可能となるよう教員配置を実施



中学校

1年

2年

3年

【再掲】
中学校少人数教育推進費
(継続)

予算額 195,000千円
(27 195,000千円)

○35人を超える学級規模の解消
又は
○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	京都市「学力向上教育サポーター」事業費		
予算額	131,905千円 (うち2月補正 44,714千円)	新規・継続の別	一部新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>● 京都市「効果のある学校」推進事業 新規 <2月補正> 13,000千円</p> <p>1 目的 困難な状況に置かれている児童生徒をはじめ、すべての児童生徒の基礎学力の充実と希望進路の実現をめざす学校モデルを構築する。</p> <p>2 内容 小中学校に「学校体制づくり」、「発達障害・不登校」、「幼児教育」の3分野の専門家チーム（「教育力向上型」サポーター）を派遣するとともに、学区の地域をつなぐ「地域ネットワーク型」サポーターを配置し、学力課題の調査・分析や指導、地域のネットワークづくりを実施</p> <p>● 子どもの学習・生活支援プラットフォーム事業 <一部2月補正></p> <p>(1) 31,714千円 (2) 87,191千円</p> <p>1 目的 (1) 福祉等の専門家を学校に派遣し、必要な学習支援、福祉施策につなぐためのケース会議を開催できる体制を整備する。 (2) 府内の小・中学校に「まなび・生活アドバイザー」を配置することにより、児童生徒の基本的な生活習慣の確立及び学習習慣の定着を図る。</p> <p>2 内容 (1) 子どもの状況に応じて、教育的、福祉的観点から学習・生活支援策を検討・実施できるよう、学校に社会福祉士、臨床心理士等を派遣 <2月補正> (2) 小・中学校に「まなび・生活アドバイザー」を配置し、子どもの生活・学習習慣の確立を支援（㊸小学校21人、中学校18人）</p>		
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費			
予算額	96,516千円	新規・継続の別	一部新規	
事業内容	1 目的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。			
	2 内容 (単位：千円)			
	事項	内容	事業費	
	理科教育推進事業 【新規】	理科の観察実験の機会確保と質の向上に向けた理科支援員の配置や大学教授等による指導助言を行うことにより、理科の学力向上を図る。	8,000	
	小学生個別補充学習 (ジュニア・わくわくスタ) 【拡充】	学習内容が高度化する小学5年生段階のつまずきを解消するため、小学5年生に加え、新たに小学4年生で補充学習を実施 (教科：国語、算数等)	10,000	
	中1振り返り集中学習「ふりスタ」	中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図る。(教科：国語、算数等)	30,000	
	中2学力アップ集中講座	土曜日を活用しながら、中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施(教科：国語、数学等)	10,500	
	小・中学校学力診断テストの実施	府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善に役立てる。		23,400
		小学校	中学校	
		対象：第4学年 教科：国語・算数	対象：第1・2学年 教科：国語・数学、英語(中2)	
中学生読解力向上対策	「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施		1,116	
大学の先生に学ぼう体験事業	大学と連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成するため、出前や受け入れによる体験授業等を実施		5,500	
学力向上システム開発校等	学校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等を実施し、その成果の波及により府全体の学力向上を推進		8,000	
	計		96,516	
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5842 075-414-5840	

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	確かな学力を身につけるための支援事業費		
予算額	42,974 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、「確かな学力」の学習活動につながる取組を支援する。		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	概要	事業費
	■ 学力分析		
	府立高校実力テスト	・学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。	21,916
	■ 学力向上		
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業	・義務教育段階の学び直しが必要な生徒の学習不安を解消し、学力不足による中退等の減少や学習意欲の向上による希望進路実現を図る。	1,000
	基礎学力補習	・学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援	1,030
	進路補習	・生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援	2,930
	学習合宿	・夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成	14,000
大学連携教育プログラム	・高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習活動を支援	348	
大学生教育ボランティア活用事業	・教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助として活用	1,750	
合 計		42,974	
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		
予算額	126,437千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 「府立高校特色化推進プラン」に基づき、生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	概要	事業費
	【拡充】 スーパーグローバル ハイスクール設置事業	・国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発	30,000
	【新規】 スーパープロフェッショナル ハイスクール設置事業	・先進的で卓越した取組を行う専門高校での研究開発支援	20,000
	京都フロンティア校 支援事業	・地域連携やICT活用の推進など、各高校の特色づくりに向けた先進的な取組を支援	
	【新規】 地域創生推進校	・地域創生、地域連携に重点的に取り組む学校を支援	9,000
	京都フロンティア校	・各校の特色に応じたテーマに基づく独自の取組を支援	9,000
	スーパーサイエンス ネットワーク京都	・大学の研究員等と高校生が共同研究を実施 ・研究者による特別講義や教科指導を実施	9,000
	グローバル ネットワーク京都	・グローバル企業社員等からの講義等を実施 ・高校生による研究論文コンテストを実施	3,468
	スペシャリスト ネットワーク京都	・民間企業と連携した商品開発や6次産業化に向けた実践的学習を実施	4,000
	数学オリンピック等 チャレンジ事業	・数学や物理の国際大会へのチャレンジを支援 ・京都大学と連携し大会参加に向けた「道場」を開設	3,952
	高校生学習チャレンジ サポート事業	・府立高校のPC教室等で受講できる進学予備校のコンテンツを活用した学習指導を実施	25,544
京都フレックス学園 構想推進事業	・府立清明高校における教育環境充実のための支援	12,473	
合 計		126,437	
担当課名	高校教育課 振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5853

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費																					
予算額	22,450千円	新規・継続の別	継続																			
事業内容	<p>1 目的</p> <p>体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事項</th> <th>内容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">KY0発見 仕事・文化 体験活動推進事業</td> <td>府内の小・中学校で実施</td> <td rowspan="3">15,000</td> </tr> <tr> <td>・地域の伝統や文化に関する体験活動</td> </tr> <tr> <td>・仕事に関する体験活動</td> </tr> <tr> <td>・ボランティア活動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子どもの読書活動の 推進</td> <td>子ども読書本のしおりコンテストの実施</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>「京の子ども 明日 へのとびら」の作成</td> <td>心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を 結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習 資料集の作成</td> <td>7,200</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>22,450</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	KY0発見 仕事・文化 体験活動推進事業	府内の小・中学校で実施	15,000	・地域の伝統や文化に関する体験活動	・仕事に関する体験活動	・ボランティア活動		子どもの読書活動の 推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施	250	「京の子ども 明日 へのとびら」の作成	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を 結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習 資料集の作成	7,200	計		22,450
事項	内容	事業費																				
KY0発見 仕事・文化 体験活動推進事業	府内の小・中学校で実施	15,000																				
	・地域の伝統や文化に関する体験活動																					
	・仕事に関する体験活動																					
・ボランティア活動																						
子どもの読書活動の 推進	子ども読書本のしおりコンテストの実施	250																				
「京の子ども 明日 へのとびら」の作成	心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を 結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習 資料集の作成	7,200																				
計		22,450																				
<p>目的</p> <p>対象</p> <p>方法等</p>																						
担当課名	学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5840 075-414-5886																			

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	こころを育む古典の日推進事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的 〕 〔 対象 〕 〔 方法等 〕	<p>1 目的 古典の日(11月1日)を中心に、小・中学生による古典作品等の朗読・暗唱大会を行うことにより、児童生徒が古典に親しみ、日本語の美しさを感じることで言語力の向上を図る。</p> <p>2 内容 小・中学生による朗読・暗唱大会の開催 ▷源氏物語をはじめ伝統的な言語文化に関する古典作品等の朗読・暗唱 ▷児童生徒の随筆・小論文等の音読発表、プレゼンテーションによる学習成果の発表 ▷言語力の育成等に関する講演等 ▷高校生や保護者・地域の方などより多くの方が参加できる大会として教育局ごとに実施</p>		
担当課名	学校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5840

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	読書活動推進事業費																																																	
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続																																															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 京都府子どもの読書活動推進計画（第三次推進計画）に基づき、子どもの読書活動を一層推進することにより、豊かな心の育成や「ことばの力」の向上を図る。</p> <p>2 内容 調べ学習に役立つ図書を府立図書館において整備し、「学校支援セット」としてメニュー化して、府内の公立図書館を通じて小・中学校、高等学校等に貸し出す。</p> <table border="1" data-bbox="375 981 1398 1870"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>大テーマ</th> <th>小テーマ（主なもの）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">小 中 学 校 版</td> <td>環 境</td> <td>地球環境全体、エコリサイクル、エネルギー</td> </tr> <tr> <td>古 典</td> <td>物語・詩歌、伝統芸能</td> </tr> <tr> <td>こ と ば</td> <td>日本（世界）の昔話・民話、絵本・紙芝居、英語</td> </tr> <tr> <td>食 育 ・ 健 康</td> <td>日本（世界）の食、健康、食育レシピ</td> </tr> <tr> <td>福 祉 ・ 人 権</td> <td>子どもの権利・人権、ボランティア、UD、障害</td> </tr> <tr> <td>国 際 理 解</td> <td>世界と日本、国際平和・戦争、オリンピック</td> </tr> <tr> <td>仕 事</td> <td>職場体験、職業ガイド、暮らしに役立つ乗り物</td> </tr> <tr> <td>自 然 科 学</td> <td>宇宙、動物・植物・昆虫、おもしろ実験、数</td> </tr> <tr> <td>防 災</td> <td>自然災害、安全対策</td> </tr> <tr> <td>歴 史 ・ 社 会</td> <td>日本の地理・社会のしくみ、昔の暮らし・年中行事</td> </tr> <tr> <td>教 科 書 掲 載</td> <td>小学3年～中学3年までの国語教科書掲載作品</td> </tr> <tr> <td>芸 術 ・ ス ポ ー ツ</td> <td>学校劇・群読、スポーツ</td> </tr> <tr> <td>ヤングアダルト</td> <td>中学生向き</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">高 校 版</td> <td>環 境</td> <td>地球温暖化・環境危機、生物多様性・自然再生</td> </tr> <tr> <td>医 療 ・ 福 祉</td> <td>医療制度・医療現場、医療論理、人体・予防医学</td> </tr> <tr> <td>教 育</td> <td>学力・教育観、読書・リテラシー教育</td> </tr> <tr> <td>文 化</td> <td>伝統文化、異文化交流・多文化共生</td> </tr> <tr> <td>国 際 社 会</td> <td>国際協力・NPO・NGO、国境・民族問題</td> </tr> <tr> <td>仕 事</td> <td>仕事観、職種、外国の仕事、企業・起業</td> </tr> <tr> <td>自 然 科 学</td> <td>宇宙、素粒子、数学、バイオテクノロジー、実験</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>ヤングアダルト、ミニ版</td> </tr> </tbody> </table>			区分	大テーマ	小テーマ（主なもの）	小 中 学 校 版	環 境	地球環境全体、エコリサイクル、エネルギー	古 典	物語・詩歌、伝統芸能	こ と ば	日本（世界）の昔話・民話、絵本・紙芝居、英語	食 育 ・ 健 康	日本（世界）の食、健康、食育レシピ	福 祉 ・ 人 権	子どもの権利・人権、ボランティア、UD、障害	国 際 理 解	世界と日本、国際平和・戦争、オリンピック	仕 事	職場体験、職業ガイド、暮らしに役立つ乗り物	自 然 科 学	宇宙、動物・植物・昆虫、おもしろ実験、数	防 災	自然災害、安全対策	歴 史 ・ 社 会	日本の地理・社会のしくみ、昔の暮らし・年中行事	教 科 書 掲 載	小学3年～中学3年までの国語教科書掲載作品	芸 術 ・ ス ポ ー ツ	学校劇・群読、スポーツ	ヤングアダルト	中学生向き	高 校 版	環 境	地球温暖化・環境危機、生物多様性・自然再生	医 療 ・ 福 祉	医療制度・医療現場、医療論理、人体・予防医学	教 育	学力・教育観、読書・リテラシー教育	文 化	伝統文化、異文化交流・多文化共生	国 際 社 会	国際協力・NPO・NGO、国境・民族問題	仕 事	仕事観、職種、外国の仕事、企業・起業	自 然 科 学	宇宙、素粒子、数学、バイオテクノロジー、実験	そ の 他	ヤングアダルト、ミニ版
区分	大テーマ	小テーマ（主なもの）																																																
小 中 学 校 版	環 境	地球環境全体、エコリサイクル、エネルギー																																																
	古 典	物語・詩歌、伝統芸能																																																
	こ と ば	日本（世界）の昔話・民話、絵本・紙芝居、英語																																																
	食 育 ・ 健 康	日本（世界）の食、健康、食育レシピ																																																
	福 祉 ・ 人 権	子どもの権利・人権、ボランティア、UD、障害																																																
	国 際 理 解	世界と日本、国際平和・戦争、オリンピック																																																
	仕 事	職場体験、職業ガイド、暮らしに役立つ乗り物																																																
	自 然 科 学	宇宙、動物・植物・昆虫、おもしろ実験、数																																																
	防 災	自然災害、安全対策																																																
	歴 史 ・ 社 会	日本の地理・社会のしくみ、昔の暮らし・年中行事																																																
	教 科 書 掲 載	小学3年～中学3年までの国語教科書掲載作品																																																
	芸 術 ・ ス ポ ー ツ	学校劇・群読、スポーツ																																																
ヤングアダルト	中学生向き																																																	
高 校 版	環 境	地球温暖化・環境危機、生物多様性・自然再生																																																
	医 療 ・ 福 祉	医療制度・医療現場、医療論理、人体・予防医学																																																
	教 育	学力・教育観、読書・リテラシー教育																																																
	文 化	伝統文化、異文化交流・多文化共生																																																
	国 際 社 会	国際協力・NPO・NGO、国境・民族問題																																																
	仕 事	仕事観、職種、外国の仕事、企業・起業																																																
	自 然 科 学	宇宙、素粒子、数学、バイオテクノロジー、実験																																																
そ の 他	ヤングアダルト、ミニ版																																																	
担当課名	社会教育課 振興担当	電話番号	075-414-5884																																															

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費								
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道及び古典にまつわる活動を取り上げ、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p>2 内容 茶道・華道・古典を通して伝統文化の学習を推進する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="336 1402 1410 1783"> <thead> <tr> <th data-bbox="336 1402 649 1503">事項</th> <th data-bbox="649 1402 1198 1503">内容</th> <th data-bbox="1198 1402 1410 1503">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="336 1503 649 1783">茶道・華道・古典を通しての伝統文化の学習</td> <td data-bbox="649 1503 1198 1783"> ◆ 茶道 全府立高校47校で実施 ◆ 華道 府立高校20校程度で実施 ◆ 古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) </td> <td data-bbox="1198 1503 1410 1783">20,000</td> </tr> </tbody> </table>			事項	内容	事業費	茶道・華道・古典を通しての伝統文化の学習	◆ 茶道 全府立高校47校で実施 ◆ 華道 府立高校20校程度で実施 ◆ 古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)	20,000
事項	内容	事業費							
茶道・華道・古典を通しての伝統文化の学習	◆ 茶道 全府立高校47校で実施 ◆ 華道 府立高校20校程度で実施 ◆ 古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等)	20,000							
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852						

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費											
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継続									
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p>											
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事 業 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化の次世代への継承</td> <td> <p>■高校文化部の強化指定による育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定(19部門) ・高い専門性を有する外部指導者による指導 <p>■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</p> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">4,000</td> </tr> <tr> <td>芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等 </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">5,000</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	内 容	事 業 費	文化の次世代への継承	<p>■高校文化部の強化指定による育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定(19部門) ・高い専門性を有する外部指導者による指導 <p>■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</p>	4,000	芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	<ul style="list-style-type: none"> ◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等 	5,000
	事 項	内 容	事 業 費									
文化の次世代への継承	<p>■高校文化部の強化指定による育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定(19部門) ・高い専門性を有する外部指導者による指導 <p>■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加</p>	4,000										
芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	<ul style="list-style-type: none"> ◆京都府高等学校総合文化祭の開催 ◆各部門の優秀校による発表等 	5,000										
<p>《19部門》</p> <p>演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道、自然科学</p>												
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852									

平成28年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	文化財対策費		
予算額	1,692,704千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 京都府内の貴重な文化財を適切に保存・活用することにより、文化財の後世への継承を図る。		
	2 事業内容 (単位：千円)		
	事業名	内 容	事業費
	歴史的建造物等保存伝承事業費	国指定文化財、府指定・登録文化財等の保存事業を行い、歴史的建造物等の保存・継承を図る。	1,636,296
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理(次頁に内訳)	1,504,158
	建造物保存修理現場公開事業費	文化財保護に係る普及啓発のため、修理現場の公開を実施	1,200
	指定文化財等保存修理補助金	国及び府指定文化財等所有者が行う保存修理事業等に補助	68,000
	指定文化財等維持管理費補助事業費	国及び府指定文化財等所有者が行う維持管理事業等に補助	46,300
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助	6,900
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等	9,738
埋蔵文化財調査保存事業費	発掘調査の実施及び市町村が行う調査等へ補助し、文化財の保存・継承を図る。	56,408	
埋蔵文化財発掘調査費	農地などの開発事業に伴う発掘調査等を実施	25,600	
恭仁宮跡保存活用調査費	発掘調査成果を府民に還元するとともに、保存・活用に向けた遺構調査を実施	5,000	
埋蔵文化財発掘調査費等補助金	開発等に伴う緊急発掘調査や史跡買上等を行う市町村に対する補助	25,808	
計		1,692,704	
担当課名	文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 管理調査担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903

平成28年度当初予算主要事項説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)			
予算額	1,504,158千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 方法等	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理(継続)</u>			
	1 目的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施			
	2 事業内容			
	文化財の名称	種別	工事種別	28年度の内容
	ちおんいん ほんどう しゅうえどう 知恩院(本堂・集會堂他)	国宝 重文	半解体修理 他	屋根瓦葺、縁廻り及び建具 補修、塗装修理等
	きよみずでら ほんどう 清水寺(本堂他)	国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	奥院・阿弥陀堂の造作組立 等
	にんなじ かんのおんどう 仁和寺(観音堂他)	重文	半解体修理 他	観音堂の木部修理、屋根土 居葺等
	うらせんけしゅうたく 裏千家住宅	重文	解体修理他	軸部解体、繕い、組立、建 具修理、壁修理等
	きゆうみついけしもがもべつてい 旧三井家下鴨別邸 (主屋ほか)	重文	屋根葺替・ 部分修理	主屋等の木部、造作修理等
	かもみおやじんじゃ あずかりや 賀茂御祖神社(預り屋他) 〔下鴨神社〕	国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理	預り屋の屋根葺替、木部、 壁修理等
おうばいん ほんどう くり 黄梅院(本堂及び庫裏)	重文	屋根葺替・ 部分修理	屋根葺替、木部修理等	
ひようどういん ほうおうどうちゆうどう 平等院(鳳凰堂中堂)	国宝	部分修理	彩色塗装等修理	
計		8件	1,504,158千円	
担当課名	文化財保護課 建造物担当	電話番号	075-414-5898	

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	食育推進事業費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 目的 学校における教育活動全体を通じた食育の推進を図るため、先進的な実践校の取組成果を府内に広く普及させる。</p> <p>2 内容 (1) 京都府食育推進委員会の設置等 学校給食未実施校を含むすべての学校で教育活動全体を通じた食育を推進するための支援策を検討するとともに、京都府スーパー食育スクールの成果を広く府内に波及させる方策や地産地消及び和食文化の継承に向けた方策について検討する。</p> <p>〔目的〕 <京都府食育推進委員会> 大学教授等外部有識者、小学校長、中学校長、栄養教諭、保健体育課職員等</p> <p>〔対象〕</p> <p>〔方法等〕 (2) 京都府スーパー食育スクール事業の実施 モデル校を指定し、小・中・高等学校における食育の実践的な取組を推進する。</p>		
担当課・担当名	保健体育課 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当	電話番号	075-414-5872

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

健康福祉部
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費										
予算額	19,253千円	新規・継続の別	新規・継続								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 府民、特に小中高校生の薬物乱用ゼロを目指し、PTA・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="384 875 1439 1727"> <thead> <tr> <th data-bbox="384 875 639 956">項 目</th> <th data-bbox="644 875 1439 956">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="384 963 639 1196"> (新)小中高校生薬物乱用ゼロ府民運動推進事業費 (5,200千円) うち、教育3,200千円 </td> <td data-bbox="644 963 1439 1196"> 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン等の実施 ・小学生向け教育教材、薬物乱用防止リーフレットの作成 ・PTAと連携した薬物乱用防止教室等の開催 2,000千円 ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施1,200千円 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1202 639 1435"> 薬物乱用防止対策推進事業費 (13,000千円) </td> <td data-bbox="644 1202 1439 1435"> 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の充実 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1442 639 1727"> 薬物乱用防止プロジェクト事業費 (1,053千円) </td> <td data-bbox="644 1442 1439 1727"> きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 薬物再乱用防止ネットワークの運営 ・ホットラインの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを運営 </td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	(新)小中高校生薬物乱用ゼロ府民運動推進事業費 (5,200千円) うち、教育3,200千円	小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン等の実施 ・小学生向け教育教材、薬物乱用防止リーフレットの作成 ・PTAと連携した薬物乱用防止教室等の開催 2,000千円 ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施1,200千円	薬物乱用防止対策推進事業費 (13,000千円)	「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の充実	薬物乱用防止プロジェクト事業費 (1,053千円)	きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 薬物再乱用防止ネットワークの運営 ・ホットラインの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを運営
項 目	内 容										
(新)小中高校生薬物乱用ゼロ府民運動推進事業費 (5,200千円) うち、教育3,200千円	小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・薬物乱用防止・根絶に向けたキャンペーン等の実施 ・小学生向け教育教材、薬物乱用防止リーフレットの作成 ・PTAと連携した薬物乱用防止教室等の開催 2,000千円 ・教員に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施1,200千円										
薬物乱用防止対策推進事業費 (13,000千円)	「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 危険ドラッグ取締対策の推進 ・危険ドラッグ検査体制の充実										
薬物乱用防止プロジェクト事業費 (1,053千円)	きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 薬物再乱用防止ネットワークの運営 ・ホットラインの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを運営										
担当課・担当名	薬務課 薬物対策担当 保健体育課 健康安全教育指導担当 健康安全教育振興担当 社会教育課 社会教育主事	課・担当 電話番号	075-414-4786 075-414-5872 // 075-414-5886								

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	京都式インクルーシブ教育システム推進事業費		
予算額	5,599千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 平成28年度からの障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の施行等を踏まえ、府内小中学校及び府立高等学校におけるインクルーシブ教育システム（障害の有無に関わらず、すべての子どもが共に学ぶ仕組み）の推進を図る。</p> <p>2 内容 小・中・高等学校に合理的配慮協力員（非常勤講師）を配置し、障害のある児童生徒一人一人の障害実態や特性に応じた支援・指導の内容のモデルづくりを実施する。</p> <p>(モデルの普及) 合理的配慮の提供内容の検討、個別の指導計画・支援計画の作成及び授業のユニバーサルデザイン化に関わる支援など、サポート実践事例の蓄積や校内体制モデルを構築し、府内への成果普及を図る。</p>		
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5851

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		
予算額	224,883千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 目的 小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 教員配置 発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員等を非常勤講師として100名程度配置</p> <p>(2) 配置効果 ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成 ○一人一人の状況に応じた指導の推進</p>		
担当課名	教職員課 人事担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5835

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育支援員配置事業費						
予算額	10,032千円	新規・継続の別	継続				
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 目的</p> <p>府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内容</p> <p>発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p> <table border="1" data-bbox="427 1249 1375 1675"> <tr> <td data-bbox="427 1249 683 1429">配置形態</td> <td data-bbox="683 1249 1375 1429">府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1429 683 1675">活用方法</td> <td data-bbox="683 1429 1375 1675">実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)</td> </tr> </table>			配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】	活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)
配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】						
活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)						
担当課名	教職員課 人事担当 高校教育課 指導第1担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5851 075-414-5835				

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費			
予算額	29,439千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。			
	2 内容 (単位：千円)			
		事業名	内容	事業費
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による教育相談・支援等を実施	5,400
	地域支援	地域等連携推進事業	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による教育相談・支援を府内各地で実施	3,645
	研究	特別支援教育実践研究事業	特別支援教育の推進に係る実践研究(インクルーシブ教育システム構築に関わる教育課程の編成等)	6,000
	特別支援	文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う	4,705
	特別支援	ボランティア活動推進事業	児童生徒による地域でのボランティア活動や大学生教育ボランティアの受入等を実施	1,170
	学校教育	医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置	4,152
	学校教育	校務事務の情報化推進事業	校務システムによる校務事務の効率化や円滑な移行支援など教育の質の向上を図る	1,367
高校	高等学校における特別支援教育の充実	聴覚障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施	3,000	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 高校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5851	

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	特別支援学校職業教育等充実事業費		
予算額	25,264千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 { <div style="display: inline-block; vertical-align: middle; text-align: center;"> 目的 対象 方法等 </div> }	1 目的 特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。		
	2 内容		
	事業名	内 容	事業費
	城陽支援学校職業 学科設置準備 【新規】	現行の府立城陽支援学校の通学高等部（普通科）を、生徒全員が企業就労を目指す「職業学科」へ学科改編するための関連教材・備品の整備 <div style="text-align: right; font-size: small;">詳細 資料20-1</div>	5,000
	就労支援コーディネート	京都ジョブパークとの連携による生徒・保護者・教員対象の就労支援セミナーや企業見学の実施など、企業とのマッチング向上を図る就労支援体制の充実	—
	キャリア教育・就労支援等の充実に係る実践研究	労働等関係機関とのネットワーク構築や就労に向けた指導プログラムの開発など、早期からのキャリア教育及び職業教育の充実に係る実践研究	5,500
	「ふれあい・心のステーション」事業	全特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業理解の啓発を図る（障害者雇用支援月間（9月）に開催）	2,300
	職業教育設備の整備	職業教育内容の充実にに向けた作業学習用教材の新規・更新整備（木工・窯業機器等）	5,464
高等部生徒の進路支援教員の配置	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置	7,000	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当 教職員課 企画調整担当	電話番号	075-414-5835 075-414-5789

平成28年度当初予算案主要事項説明

(平成27年度2月補正予算含む)

教育委員会

事業名	城陽支援学校職業学科設置準備																	
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規															
事業内容	<p>1 目的 特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、障害のある生徒の中学校段階での進路選択の幅の拡大を図るため、産業構造の変化に対応した職業学科を創設する。</p> <p>2 内容 現行の府立城陽支援学校の通学高等部(普通科)を、生徒全員が企業就労を目指す「職業学科」へ学科改編するための関連教材・備品の整備を行う。</p> <p>（目的対象方法等）</p> <p><職業学科概要></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【新設】職業学科</th> <th>【現行】普通科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置予定</td> <td>平成29年度</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>学科分野</td> <td>流通・サービス (製品管理、販売、清掃等)</td> <td>普通科(職業教育系) (木工、窯業、縫製等)</td> </tr> <tr> <td>募集定員</td> <td>学年20名程度</td> <td>学年16名程度</td> </tr> <tr> <td>通学区域等</td> <td colspan="2">山城教育局管内、自主通学が可能な者</td> </tr> </tbody> </table>				【新設】職業学科	【現行】普通科	設置予定	平成29年度	—	学科分野	流通・サービス (製品管理、販売、清掃等)	普通科(職業教育系) (木工、窯業、縫製等)	募集定員	学年20名程度	学年16名程度	通学区域等	山城教育局管内、自主通学が可能な者	
	【新設】職業学科	【現行】普通科																
設置予定	平成29年度	—																
学科分野	流通・サービス (製品管理、販売、清掃等)	普通科(職業教育系) (木工、窯業、縫製等)																
募集定員	学年20名程度	学年16名程度																
通学区域等	山城教育局管内、自主通学が可能な者																	
担当課名	特別支援教育課 指導推進担当	電話番号	075-414-5835															